

第4回
益城町
特別表彰
町民表彰

町の振興や町民の福祉向上に貢献し、町民の模範となる行為があったと認められる2人に、第4回「益城町特別表彰・町民表彰」の表彰状と記念品を授与しました。2人の表彰理由と受賞のコメントを紹介します。



特別表彰 やすおえみ 安尾笑さん(益城町出身)

女子車いすバスケットボールチーム「九州ドルフィン」所属。2017年に大分へ転居し、翌年のアジアパラ競技大会で日本代表に初選出。東京2020パラリンピック競技大会にも日本代表として出場し、6位入賞に貢献されました。

受賞コメント

地元の方からいただいた温かい声援が、戦う原動力となりました。今後は体験会などを通して、競技の魅力を伝えていけるよう、尽力します。

町民表彰 いなつかたけとし 稲塚武俊さん(馬水北)

平成20年、老人会広安校区会長の時、会員と共に小学校児童の登校時の見守り活動を自主的に開始。会長を辞してから1人で通学路に立ち、14年にわたり広安小児童の見守りを続けています。

また、町内のさまざまな学校で進めている「あいさつ運動」にも寄与されています。



受賞コメント 体の続く限り、皆様のご期待に沿えるように頑張っていきたいです。



1 活気あふれる新たなイベント

「ましき桜マルシェ」初開催

町総合体育館駐車場で3月20日、町商工会青年部主催の新イベント「ましき桜マルシェ」が開催されました。モルックやスケートボードの体験の他、フードや雑貨などの店が立ち並び、多くの人でにぎわいました。



1 多くの人でにぎわう会場 2 3 モルックやスケートボードの体験も大人気 4 5 おいしいフード片手にニコリ 6 スーパーボールすくいに夢中